

2023年5月18日

Okta Japan 株式会社

報道関係者各位

日刊工業新聞社が各種サービスのユーザーID 統合による 新たなビジネスモデル構築のために Okta を採用

Okta Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：渡邊 崇）は、株式会社日刊工業新聞社（以下：日刊工）が各種サービスごとに個別に管理していたユーザーID を一つの「日刊工 ID」に統合するのにあたって、ユーザー情報の可視化や、ユーザーの利便性とセキュリティ向上を目的として Okta の顧客向けアイデンティティ管理ソリューション「Okta Customer Identity Cloud」（以下、Okta CIC）を採用したことを発表します。

The screenshot displays the 'Nikkanko ID PORTAL' website. At the top, there is a navigation bar with '日刊工 ID' on the left and several menu items: '日刊工 IDとは', '特徴', 'サービス一覧', 'はじめかた', 'よくあるご質問', 'お問い合わせ', '新規作成', and 'ログイン'. The main content area features a central image of a man in a suit holding a folder, surrounded by circular icons for various services: '日刊工業新聞 電子版', 'BiZ-NOVA', 'TREK! TREK!', 'NIKKAN EVENTS', 'Nikkan BookStore', and 'ニュースイッチ NEWSWITCH'. Below the central image, the text reads: 'ひとつの日刊工IDで、あなたのビジネスがもっと便利に、もっと広がる。' On the left side, there is a vertical 'Scroll' indicator. At the bottom, a footer shows 'NEWS 2023.1.23 Nikkan Book Storeとの連携を開始しました。' and a vertical scroll arrow.

創刊 100 年以上の歴史をもつ日刊工では、社会環境の変化に伴って新聞業界全体が直面している“紙の新聞の部数減”という課題をふまえて、“紙の新聞”に代わる新しいビジネスモデルの構築に取

り組んでいます。デジタル基盤の整備を進めながら、日刊工業新聞電子版をはじめとするデジタル商材の拡充と、デジタル中心の新しい事業構築や新サービスの展開を始めています。

デジタル社会では、ユーザーがどのようなコンテンツを消費し、どのようなコンテンツに関心を持っているのかを把握して、コンテンツありきでユーザーにマッチしたビジネスを展開していくことが重要です。それを実現するためには、日刊工が提供する複数の自社サービス（「日刊工業新聞電子版」、「ニュースイッチ」、「TREK!」、「Nikkan BookStore」、「NIKKAN EVENTS」）で個別に管理していたユーザーID情報を一つの「日刊工ID」に統合する必要がありました。そのユーザーID情報を統合するために必要なアイデンティティ認証基盤として Okta CIC が採用されました。

Okta CIC が採用された最大の理由は、日刊工が提供する各種サービスをつなぐために必要な豊富な SDK でした。日刊工業新聞電子版やその他サービスは異なる外部ベンダーが開発を担当しているため、それぞれ開発環境が異なります。Okta CIC では数多くのプログラム言語やフレームワークに対応した SDK、導入ドキュメント、サンプルコードが用意されているため、開発環境が異なっても開発者が一からソースコードを書くことなく、簡単に実装して連携を実現しました。

また、Okta CICには多くのAPIが用意されていることも選定理由の一つでした。例えば、日刊工のイベント事業では約9万件の展示会登録者のユーザーID情報が存在していましたが、「Management API」を活用したインポート機能によって、ユーザーID情報をスムーズに移行させることができました。

統合されたユーザーID情報をどのように分析して、次のアクションへつなげていくかはこれからですが、すでに Okta CIC を導入した効果は数字として見え始めています。例えば、自社サービス間の送客も Okta CIC を採用した狙いの一つですが、Okta CIC 導入前と比べると、ニュースイッチの会員登録数は前年同月比で約3倍に増えました。

本採用に関する詳細内容は下記の導入事例サイトをご覧ください。

日刊工業新聞社が各種サービスのユーザーID を Okta で統合し、ユーザーの可視化を実現

URL : <https://www.okta.com/jp/customers/nikkan/>

Okta について

Okta は、独立系アイデンティティ管理のリーディングカンパニーとして、あらゆる人があらゆる場所で、あらゆるデバイスやアプリで、あらゆるテクノロジーを安全に利用できるようにします。最も信頼されているブランド企業は、Okta を信頼して安全なアクセス、認証、自動化を実現しています。Okta の Workforce Identity Cloud と Customer Identity Cloud の中核には柔軟性と中立性があり、ビジネスリーダーや開発者はカスタマイズ可能なソリューションと 7,500 以上のアプリケーションとの事前統合により、イノベーションに集中し、デジタル変革を加速させることができます。私たちは、アイデンティティがお客様のものである世界を構築しています。詳しくは以下をご覧ください。

URL: <https://www.okta.com/jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

■ Okta Japan 株式会社

広報担当：中田清光

Email: kiyomitsu.nakata@okta.com

■ Okta PR 事務局（株式会社プラップジャパン内）担当：山本・中根・富安・藤沢

TEL: 080-9821-6995（山本携帯）、080-6859-3639（中根携帯）

Email: okta@prap.co.jp